

調査研究(研修)視察報告書

平成 25 年 9 月 2 日

視 察 日	平成 25 年 5 月 17 日～ 5 月 18 日
視 察 内 容	八戸市立市民病院
視 察 者	蜂須賀喜久好

<八戸市の概況について>

1、八戸市は臨海部には大規模な工業港、漁港、商業港が整備され、その背後には工業地帯が形成されています。このため、優れた漁港施設や背後施設を有する全国屈指の水産都市であり、北東北随一の工業都市となっています。平成 17 年 3 月 31 日に合併した南郷区（旧南郷村）は、「ジャズとそばのまち」として全国的な知名度を誇り、ブルーベリーなどの地場産品を生かした特産物の開発なども行なわれています。

市域面積 305.40km² 人口 239,169 人、世帯数 105447 世帯

2、八戸市民病院の調査を行いました。八戸市には本市の 3 分の 2 の人口にもかかわらず、八戸市民病院、八戸日赤病院、八戸労災病院の大病院がある。その中において、3 病院とも優良病院の名が高い。岡崎市と同じ公立病院である八戸市民病院が救急医療で全国に名を馳せている。八戸の市民病院の概要は以下の通りである。

- (1)規模 敷地面積：85,505 m² 駐車場：約 800 台 延床面積：47,150 m²
- (2)病床数：584 床 一般病床：528 床 救急救命センター：30 床 精神病床：50 床 感染症病床：6 床
- (3)診療科目：29 科目
- (4)病弱特殊学級あり

<理念>

八戸市立市民病院は市民の生命と健康を守るため、常に医療の質の向上に努め、患者中心の思いやりのある医療を提供します。



<基本方針>

- (1)私たちは患者の権利を尊重し、患者中心の安全な医療を提供します
- (2)私たちは地域中核病院としての役割を果たすため、診療機能を充実します
- (3)私たちは恕〔おも〕いやりのある、技術に優れた医療人を育成します
- (4)私たちは地域の保健・医療・福祉機関と「顔の見える」連携を推進します
- (5)私たちは仕事に誇りを持ち、互いに理解し協力し合い、働きがいのある職場を創ります

<良い病院のチェックポイント>

- (1)患者の目線・立場で医療を行っている
- (2)他の病院ときちんと連携がとれている
- (3)医者がスタッフに尊敬されている

- (4) スタッフ同士での挨拶や雰囲気が良い
- (5) 清潔感がある
- (6) 対応が丁寧である
- (7) 入退院時の説明や指導がしっかりしている
- (8) プロ意識を持って働いている
- (9) 一般療カルテ開示や情報公開を積極的に行っている

八戸の市民病院は1件の意見の後ろに何十、何百の隠れた意見がある。これを見捨てたら我々病院の使命を自ら放棄したことになり、病院としての役割が果たせない。

以上をもって八戸市の市民病院について調査を行った。

<調査内容>

- (1) 医師、看護師の募集と採用について
- (2) 医師、看護師の研修・連携について
- (3) 医師、看護師の接遇について

(研修の結果を誰がどのように判断しているかについて)

- (4) 入院外来患者の満足度調査を行っているか、結果内容について
- (5) 市民病院の意見の対応について
- (6) 総合病院への評価、口コミについて
- (7) 医師、看護師の応募、離職率について

<岡崎市への反映>

- (1) 八戸市民病院は全国で5段階中、最高点の4.63の評価を頂いている病院である。一番は患者目線にたって医療にあたってみえる。医療のための医療でなく、人のための医療を心がけてみえる。本市の市民病院は3.2であり、まだまだ市民の満足度ということに至っていない。高度の医療機器の導入も必要であるが、それを扱う医師、看護師の一体化を図らなければ、市民に満足の頂ける医療の提供を行うことは無理である。八戸の市民病院と同じような医療の提供ができる病院に全力で尽くさなくてはならない。医療の充実は、最大の福祉である



--	--